

平成30・31・32年度の研修について

○ 研究主題

思いや考えを深め、豊かに伝え合う児童の育成

※副題は、今年度検討し、決定する

○ 研究領域

「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」「道徳教育」

○主な研究教科等

道徳

○研究主題設定の理由

国語科・算数科において「思考力」「表現力」の育成に効果が挙がってきたものの、他の場面での生きて働く力となっているかについては課題が残る。そこで、「特別の教科 道徳」において「思考力」「表現力」の更なる育成を目指していく。

○研究の視点（仮）

視点1：学びを深めるための授業展開（指導）の工夫

《手立て》「主体的な学び」を促す授業展開の工夫

学びを深めるための「対話的な学び」（伝え合い）の工夫

思考を促す導入・発問の工夫

考えを整理するための書く活動の工夫 など

視点2：道徳性に係る「思考力」「表現力」の育成につなげる評価方法の工夫

《手立て》「思考力」育成につなげる評価方法の工夫

「表現力」育成につなげる評価方法の工夫

個に応じた評価を生かした支援の工夫 など

視点3：道徳性を養う環境づくりの工夫

《手立て》生徒指導・教育相談の取組 特別活動の取組

各教科における道徳的価値の意識づけ

教室、廊下の掲示の取組、家庭・地域との連携 など